JASDAQ

平成25年１月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年６月４日

上場会社名　　株式会社アマガサ　　上場取引所　大
コード番号　　3070　　ＵＲＬ　http://www.amagasa-co.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）天笠 竜蔵
問合せ先責任者　（役職名）経営企画室長　　（氏名）西山 泰敬　　ＴＥＬ　03-3871-0111

四半期報告書提出予定日　　平成24年６月12日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：　無
四半期決算説明会開催の有無　　：　無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年１月期第１四半期の連結業績（平成24年２月１日～平成24年４月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年１月期第１四半期	1,533	5.8	76	92.9	80	106.4	46	156.3
24年１月期第１四半期	1,448	△17.0	39	△69.3	38	△70.2	18	△75.7

（注）包括利益　25年１月期第１四半期　56百万円（216.6%）　24年１月期第１四半期　17百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年１月期第１四半期	5,212.19	－
24年１月期第１四半期	2,033.47	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年１月期第１四半期	6,176	1,616	26.2
24年１月期	5,471	1,588	29.0

（参考）自己資本　25年１月期第１四半期　1,616百万円　24年１月期　1,588百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年１月期	－	0.00	－	3,200.00	3,200.00
25年１月期	－				
25年１月期（予想）		0.00	－	3,200.00	3,200.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年１月期の連結業績予想（平成24年２月１日～平成25年１月31日）

（%表示は、通期は対前期、第２四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	3,044	6.7	157	51.0	149	50.5	84	75.2	9,331.24
通期	6,103	5.8	358	22.6	345	22.8	194	14.2	21,620.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

４．その他

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年１月期１Ｑ	9,600株	24年１月期	9,600株
② 期末自己株式数	25年１月期１Ｑ	584株	24年１月期	584株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年１月期１Ｑ	9,016株	24年１月期１Ｑ	9,016株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成24年３月の有効求人倍率が0.76となったほか、同月の全国百貨店売上が３ヶ月ぶりに前年同月比プラスに転じるなど一部で回復の兆しがみられました。しかしながら、３月度の消費者物価指数(食料及びエネルギー除く)が前年同月比0.5％下落し、依然としてデフレ基調が根強いことに加え、倒産件数に占める不況型倒産の割合が４月迄35ヶ月連続して80％台と高水準となるなど、景気の回復基調は弱含みで推移しました。

当社が属する婦人靴業界におきましては、消費者の高い生活防衛意識に対応し、大手各社による安売り競争が長期化していることなどから商品販売価格の下落傾向が見られました。

こうした環境のもと、当第１四半期連結累計期間において当社は、提案型営業強化による売上確保並びに店頭ニーズを反映したＭＤに注力いたしました。

卸売事業につきましては、専門店、スーパー・ＧＭＳ及びアパレル顧客向け販売が計画を下回ったことに加え、平均販売単価の下落傾向がみられましたが、百貨店顧客向け販売及び自社ＷＥＢ通販が計画を上回って推移したことから前年並み売上を確保いたしました。小売事業においては昨年下期より実施している基準在庫の見直し及び店頭ニーズを反映したＭＤの実践が奏功し、販売が計画を上回って推移しました。また、平成24年３月にJELLY BEANS札幌ステラプレイス店を閉鎖する一方、同月にJELLY BEANSつくばクレオスクエアＱ’ｔ店、アトレ松戸店を、４月にJELLY BEANSららぽーと磐田店を出店したことにより４月30日現在の直営店舗数は20店舗となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間につきましては、売上高1,533百万円(前年同期比5.8％増)、営業利益76百万円(同92.9％増)、経常利益80百万円(同106.4％増)、四半期純利益46百万円(同156.3％増)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第１四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,483百万円（前連結会計年度末は1,820百万円）となり、662百万円増加しました。主な理由は、売上債権の増加（858百万円から1,243百万円へ385百万円増）、現金及び預金の増加（768百万円から937百万円へ169百万円増）であります。

また、固定資産の残高は、3,692百万円（前連結会計年度末は3,650百万円）となり、41百万円増加しました。主な理由は、固定資産の取得による増加（51百万円増）、減価償却による減少（45百万円減）及び差入保証金の増加（29百万円増）であります。

（負債）

当第１四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,213百万円（前連結会計年度末は1,500百万円）となり、712百万円増加しました。主な理由は、仕入債務の増加（468百万円から890百万円へ422百万円増）、未払金の増加（113百万円から302百万円へ189百万円増）及び１年内返済予定の長期借入金の増加（816百万円から873百万円へ57百万円増）であります。

また、固定負債の残高は、2,345百万円（前連結会計年度末は2,381百万円）となり、35百万円減少しました。主な理由は、役員退職慰労引当金の減少169百万円、運転資金の調達による長期借入金の増加（2,007百万円から2,131百万円へ124百万円増）であります。

（純資産）

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,616百万円（前連結会計年度末は1,588百万円）となり、28百万円増加しました。主な理由は、四半期純利益の計上46百万円による増加、配当金の支払い28百万円による減少であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年３月12日に発表いたしました「平成24年１月期　決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載しております予想から変更はありません。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

役員退職慰労引当金

当社は、平成23年10月３日開催の取締役会において、役員退職慰労金制度を平成24年１月31日をもって廃止することを決議いたしました。また、平成24年４月26日開催の定時株主総会において、本制度廃止日までの在任期間に対応する退職慰労金を打切り支給することとし、その支給の時期は、各役員の退任時とすることを決議いたしました。

これに伴い、本制度廃止日までの期間に対応する役員退職慰労引当金169百万円を流動負債の「その他」（156百万円）及び固定負債の「その他」（12百万円）へ振り替えております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	768,033	937,133
受取手形及び売掛金	858,105	1,243,875
商品及び製品	181,536	291,114
その他	22,306	23,691
貸倒引当金	△9,300	△12,200
流動資産合計	1,820,681	2,483,614
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,651,566	1,653,323
土地	1,529,346	1,529,346
その他（純額）	151,084	162,735
有形固定資産合計	3,331,997	3,345,405
無形固定資産	56,287	51,298
投資その他の資産	262,223	295,694
固定資産合計	3,650,508	3,692,399
資産合計	5,471,189	6,176,013
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	468,180	890,580
1年内返済予定の長期借入金	816,798	873,957
未払法人税等	26,129	38,272
賞与引当金	－	17,103
返品調整引当金	7,300	9,700
その他	182,436	383,506
流動負債合計	1,500,843	2,213,119
固定負債		
長期借入金	2,007,447	2,131,703
退職給付引当金	89,268	86,569
役員退職慰労引当金	169,083	－
その他	115,658	127,699
固定負債合計	2,381,457	2,345,972
負債合計	3,882,301	4,559,091

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年４月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,100	308,100
資本剰余金	230,600	230,600
利益剰余金	1,199,307	1,217,448
自己株式	△146,116	△146,116
株主資本合計	1,591,890	1,610,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	7,328
為替換算調整勘定	△4,838	△439
その他の包括利益累計額合計	△3,001	6,889
純資産合計	1,588,888	1,616,921
負債純資産合計	5,471,189	6,176,013

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）
売上高	1,448,781	1,533,257
売上原価	955,793	997,235
売上総利益	492,987	536,022
販売費及び一般管理費	453,559	459,949
営業利益	39,428	76,073
営業外収益		
仕入割引	10,333	11,126
その他	4,194	7,025
営業外収益合計	14,528	18,151
営業外費用		
支払利息	13,639	12,455
その他	1,373	1,384
営業外費用合計	15,012	13,839
経常利益	38,944	80,385
特別利益		
貸倒引当金戻入額	414	－
特別利益合計	414	－
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,443	－
その他	179	－
特別損失合計	7,623	－
税金等調整前四半期純利益	31,736	80,385
法人税等	13,402	33,392
少数株主損益調整前四半期純利益	18,333	46,993
四半期純利益	18,333	46,993

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年２月１日 至　平成23年４月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年２月１日 至　平成24年４月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	18,333	46,993
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,460	5,491
為替換算調整勘定	1,094	4,399
その他の包括利益合計	△366	9,891
四半期包括利益	17,967	56,884
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,967	56,884
少数株主に係る四半期包括利益	―	―

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。